



白川中学校たより

白川中学校校報 19年度9月号
〒501-5629 白川村鳩谷 614 番地 1
Tel 05769-6-1360 Fax 05769-6-1906
学校の教育目標【ひとりだちできる生徒】

URL <http://school.shirakawa-go.org/~sirachu/> e-mail sirachu@shirakawa-go.org

充実の2学期をめざして

校長 今井潤一

静かだった校舎に生徒たちの歓声が戻ってきました。長かったはずの37日間の夏休みもあっという間に終わり2学期が始まりました。学校を離れ、地域や家庭で過ごした生徒たち全員が、事故もなく健康で元気よく登校できたことをうれしく思います。

今年は、梅雨明けが遅く、涼しい夏の予感がしましたが、結果的には夏休み期間中、最高気温が30を超える真夏日が24日間もありました。正に猛暑の夏でした。

そんな暑い中、練習を積み重ね、満を持して出場した中体連主催の中学校体育大会での熱い戦いは、観戦する私たちをも熱くさせてくれました。惜しくも高山大会で敗れ、悔し涙を流した選手もいたと思いますが、飛騨地区大会、さらに県大会まで進み大健闘してくれた選手には勿論のこと、出場選手全員そして応援に駆けつけてくれた生徒に心より拍手を送りたいと思います。

夏休み中、学校では、体育祭に向けてのマスコット作りが、係中心に行われていましたが、多くの生徒も自主的に製作に参加し、赤団、白団共に立派なマスコットが完成しました。「全闘志 ~みんなでつくる体育祭」への取り組みが実質上スタートしています。また、1年生と2年生は村内で職場体験の活動を行いました。

2学期は、「体育祭」「市音楽会」「文化発表会」等の体育的・文化的な行事を中心に「茅刈り活動」「例祭」等、地域との関わりを大切にした活動や地域の伝統的行事が続きます。それぞれの行事や活動を大切な機会と捉え、それらを中心に様々な活動を通して学校の教育目標である「ひとりだちできる生徒」の育成を図っていきます。但し、行事等への取り組みのみに翻弄されることなく、学力の定着・向上は常に目指しながら、基本となる毎日の授業を大切に、指導の充実をさせていきたいと考えています。



2年生：職場体験

白川中学校図書館より

岐阜県図書館の図書団体貸出事業を活用して、256冊の図書を借り受けました。絵本、藤沢周平・夏目漱石のカセット、料理本などがあります。どしどし図書館をご活用ください。

貸出開始：9月3日より

対象：中学生、一般

貸出方法：専用の貸出カード
(図書館に準備)

よろしく お願いします



Mr. Jordan Baylon

アメリカ出身のニオール・マックレーさんからカナダ出身のベイロン・ジョーダンさんにALTが替わりました。

明るく、何でも学ぼうとする方です。日本語をマスターして、日本文学(源氏物語等)を読むのが夢だそうです。

8・9月の主な行事予定

日	曜	行事予定	下校
27	月	始業式	11:20
28	火	1・2・3年テスト、床磨き、委員会	18:00
29	水	身体測定、床磨き	18:00
30	木	ワックスかけ	18:00
31	金		18:00
1	土		
2	日		
3	月		18:00
4	火	PTA執行部会	18:00
5	水	委員会、SC来校	18:00
6	木		18:00
7	金		18:00
8	土		
9	日		
10	月		18:00
11	火	委員会	18:00
12	水		18:00
13	木		18:00
14	金		18:00
15	土	体育祭	16:30
16	日		
17	月	敬老の日	
18	火	振替休業日	
19	水	SC来校	16:20
20	木	授業研究会	15:00
21	金	委員会	17:20
22	土		
23	日	秋分の日	
24	月	振替休日	
25	火	学習相談	16:20
26	水	不審者対応訓練、学習相談	17:20
27	木	学習相談	17:20
28	金	後期生徒会選挙、学費振込日、学相談	17:20
29	土		
30	日	社会を明るくする運動(荘川)	
1	月	おんかつコンサート	16:20
2	火	中間テスト	17:20
3	水		17:20
4	木	公立高校一日入学、SC来校	17:20
5	金	委員会	17:20

体育祭 全体スローガン 「全闘志」

赤団スローガン 心 (shin) 団長：三島秀紀

白団スローガン 完走 団長：向 順規

<<<<<キラメキ 結心>>>>>



【ごみ拾いボランティア活動】

生徒会長の和田結希さんが『はい、私がやります運動』を呼びかけました。そして、生徒会が中心となって、ボランティア活動を行っています。

7月20日、学校周辺のごみを拾いました。写真は拾ってきた傘を分別しているところです。見たところ、落ちているごみは少ないのですが、活動を行うと意外にも落ちていました。

ごみを拾うことはもちろんですが、ごみ拾いのボランティア活動を通して、きれいにする心やみんなで協力する心などの豊かな心を培いますので、今後も続けていきたいと思います。

